

信金インターン 近大生企画

実践的な体験 学生視点生かし

近畿大の学生らが企画段階から携わった永和信
用金庫のインターンシップが24日、同信金本店(大
阪市浪速区)で行われ、同大経営学部生18人が参
加した。同信金がインターンを実施するのは初め
で、学生の視点を生かした企画にするのが狙い。
今回は来年からの本格実施を前にした試行版だ。

企画提案に参加したのは花木正孝准教授のゼミ
生ら。同信金が学内で企業説明会を開いた際に、
花木准教授が持ち掛けたのがきっかけだ。実践的
な体験や営業店の見学に加え、社会人としてのマ
ナー研修などの企画案を学生がまとめ、7月に提
出した。

インターン当日の座学では金融業界の説明などの他、模擬紙幣を数える練習もした。企業訪問ではロボットやリモコンを製造する取引先のダイセン電子工業(同区)を訪問。ロボットを動かすプログラムを製作した。

最後にはグループワークで、若年層との取引を拡大するための戦略を練った。4、5人ずつの班で模造紙にアイデアを書き込み、席替えを繰り返しながらアイデアを磨いていく「ワールドカフェ」方式で盛んに議論を交わした。

花木ゼミの西梶智也ゼミ長(3年)はインターンを終えて「他社では言われたことだけをする場合が多いが、今回は企業の社長に直接話を聞くこともでき、スキルアップにつながった」と振り返る。企画提案を取りまとめた森聖菜さん(同)は「一般的なインターンを参考にしながら新しいアイデアを取り入れた。意見を採用してくれたのはうれしかった」と話した。

(聞き手=竹内涼)



グループワークで意見を出し合う(撮影=竹内涼)



紙幣の数え方を練習する(撮影=竹内涼)

配信・発行

UNN関西学生報道連盟

共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-2-24 ダイニホンビル4階
電話 06(6307)1315 FAX 06(6829)6353
メール info@unn-news.com ウェブサイト <http://www.unn-news.com/>

週刊FOCUSは毎週月曜日発行です

UNN関西学生報道連盟は

京都大学CLOCK編集部
大阪大学POST通信社
神戸大学ニュースネット委員会
関西大学タイムス編集部
関学新月通信社

同志社大学PRESS編集部
NEWS立命通信社
京都女子大学藤花通信編集部
神戸女学院大学K.C.Press編集部

の9団体でつくる学生報道団体です